

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度		科目名	鍼灸理論 1	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教材	東洋療法学校協会 指定教科書「はりきゅう理論」						
担当教員情報							
担当教員	大関千佐子			実務経験/職種		有・鍼灸師	
学習目標							
鍼灸施術における用具の知識、施術上の注意など基礎知識について学ぶ。鍼灸施術は古来より存在し、多様な用具と術式が存在する。それらを学ぶことで将来的に技術の幅を広げる礎とする。更に施術をする際に起こりうる危険性を学ぶことにより、臨床現場での事故を防止することを目的とする。							
到達目標							
現在行われている鍼灸施術がどのように伝えられてきたかを理解し、用具や術式を知ることによって実技がスムーズに行えることを目的とする。また鍼灸施術で起こりうるリスクを知ること、安全で衛生的な施術ができる知識を身につける。							
教育方法等							
授業概要	鍼灸施術がスムーズに行えるよう、鍼灸の基礎知識やリスク管理について学習する。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備考				
	試験・課題	100%	筆記試験で評価する。100点満点で採点し、60点以上を合格とする。				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	0%					
授業計画(1回～15回)							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	感染症対策			手指や器具の消毒や取扱について理解する			
2回	鍼灸施術の意義、特徴			鍼灸とは何か、鍼灸の特徴について理解する			
3回	鍼の基礎知識Ⅰ			各部の名称、鍼尖の形状について理解する			
4回	鍼の基礎知識Ⅱ			鍼の材質、鍼管の特徴、古代より伝わる鍼について理解する			
5回	刺鍼の方式と術式Ⅰ			刺鍼の前や後の操作やその必要性について理解する			
6回	刺鍼の方式と術式Ⅱ			刺鍼中の様々な基本手技について理解する			
7回	特殊鍼法			小児鍼、皮内鍼、円皮鍼、灸頭鍼など特殊な手技について理解する			
8回	灸術の基礎知識			もぐさに関する基礎知識を理解する			
9回	灸術の種類			有痕灸や無痕灸など、目的によって使用される灸の手技を理解する			
10回	鍼灸の臨床応用			鍼灸の刺激量の調整や個体の感受性の違いについて理解する			
11回	鍼灸療法の適応症			鍼灸施術が適応か否かの判断基準を理解する			
12回	リスク管理Ⅰ			医療過誤、副作用とは何かを理解し、施術上の一般的注意点を理解する			
13回	リスク管理Ⅱ			鍼施術で起こる可能性のある過誤や副作用を紹介し、その対処法を理解する			
14回	リスク管理			灸施術で起こる可能性のある過誤や副作用を紹介し、その対処法を理解する			
15回	テスト解説とまとめ			鍼灸施術を行うために必要な鑑別から施術までを総合的に理解する			